

=Uchi= =modori=
打戻の目玉

No. **0010** '05.5.20(金)
 発行人: ^{たけのこ} 棚田探求人 松岡賢二

神奈川
 Tel/Fax
 E-mail

棚田の目玉

アーティチョーク が **大きくなりまは**



My はたけのアーティチョーク
 2年ものとあんどんの中は一年生の苗



天頂の花つぼみ
 大きく育て! と祈っています



これ 一年生

近所のおじさんやおばちゃんたちに「あれ 何ですか?」
 と不思議がられていた My 畑の目玉 アーティチョーク
 に大きな変化が訪れました。
 5月1日 史ちゃんが葉っぱを掻き分けて発見、なんと
 花つぼみがあるではありませんか!!
 04・5月からの苗の植え付けから大事に 大事に育てて来ました。水遣りから
 倒れ防止の竹支え、好みの追肥を与え、寒さの冬も枯れる事なく 健気に生
 きています。それが この3月から5月にかけて急速に成長を速め80-90
 cmの大きな葉を茂らせました。アブラ虫の攻勢にも耐え、天頂に大きな花つぼ
 み、さらに3個の脇芽を従えています。まさに感動の日々なのです。
 肥後人ん変わり者んは 未だに健在です。あんなもんぼ!なんねありゃ!と言
 われながらじっと我慢し、冷ややかな目線に耐え頑張った結果なのです。
 それにしても これってどうやって食うとでしょうか?
 新たな悩みが出て来ました。にやにやししながら 調べている今日この頃です。



アーティチョーク

サカサネ

若いつぼみや軟白茎を食べる

春先は種まき・植え付けのシーズン

育苗器で苗を育て、さらに農家から元気な苗を買い求め、この「我が子」たちと会話しながら植え付けるのです。
まさに 春先の至福の時です。
一粒 ひと粒に「大きくなれよ！」と声を掛けながら種を播きます。



ベランダで育つ苗たち



スペイン青ピーマンの植え付け

植え付け あんどんを掛けた「すいか」たち

そんなこんな My はたけ

今年の1-3月 寒さの中で鼻水を吸いながら、鍬を振るい 石灰・堆肥をうない込み、こつこつと前準備に励んで来ました。
だからこそ ゆったりした作業が出来るのです。



My はたけのメインポール
「御気楽夫婦の二人連れ・園」



もぐら対策のからから風車



どうだ！ 俺さまと綾子しゃんだぞ！



ちょっと角度を変えて、..... My はたけ正面



いつもの角度からの My はたけ



発芽したばかりの若い落花生

健気に育つ「我が子たち」



ミニとまと「トウインクル」

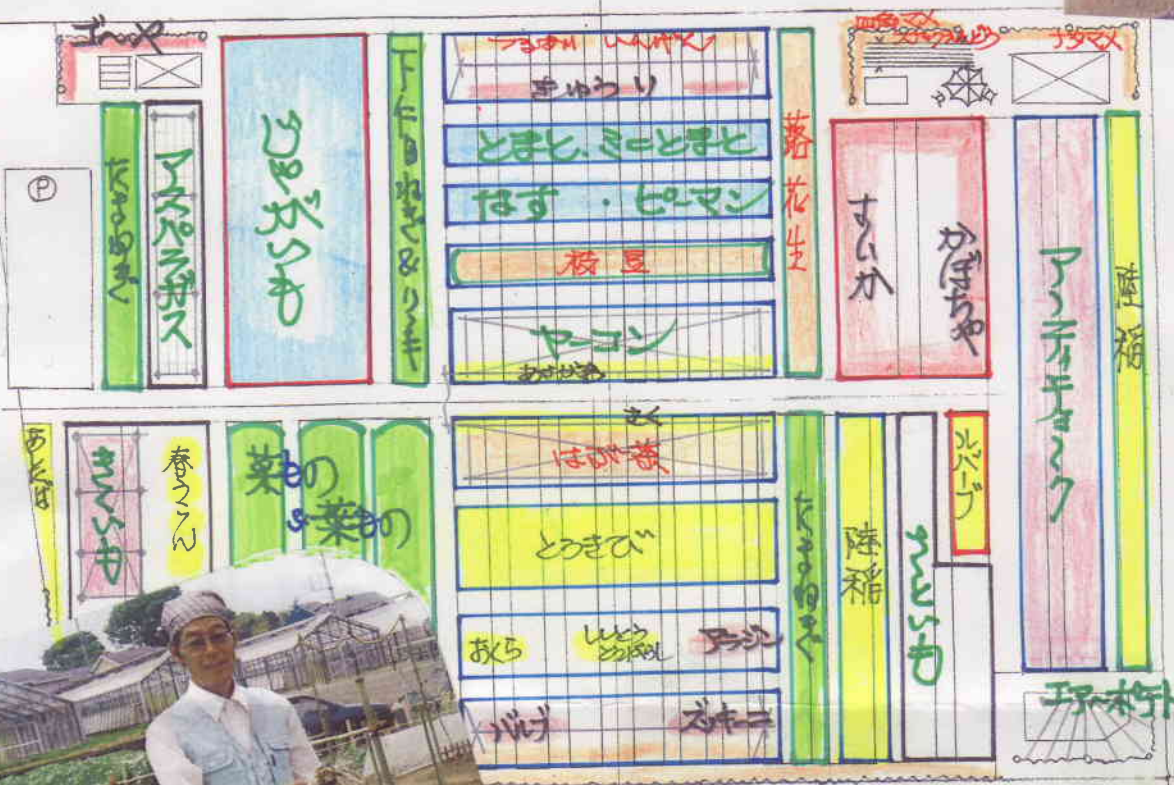


とうきび(とう・もろこしは「唐」)



ししとう

今のMyはたけの絵図です。



初たまねぎ



いつもの「草取りおばさん」



小さめでも立派な収穫



なんだこりゃ?



堆肥づくりは畑づくりに、、、

04・2月末の「入植」以来、うない込みゴミを
 堀り起こし、購入堆肥を入れながら畑づくりを心
 掛けて来ました。
 苗床風の堆肥場を作っていましたが、いよいよ本
 格的な「落ち葉堆肥」づくりへの挑戦です。
 気の長い作業が続きます。



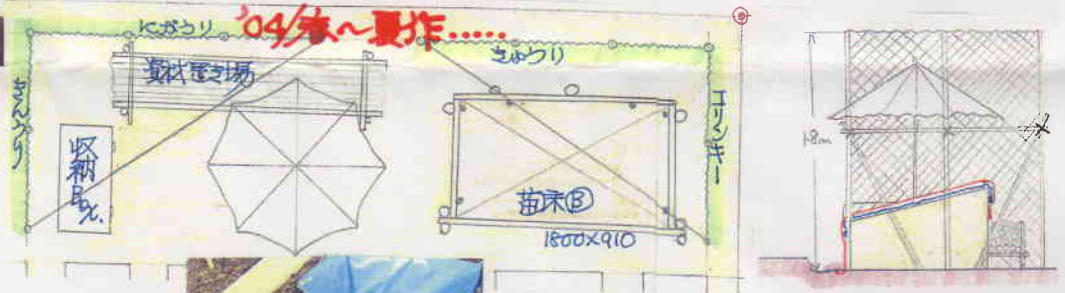
落ち葉堆肥場の切り返し
 じっくりと熟成するんだぞ！



落葉堆肥づくりの状況、'04/10

- ・落葉
- ・脱穀くず
- ・刈草
- ・ぬか
- ・鶏ふん
- ・畑土
- ・水

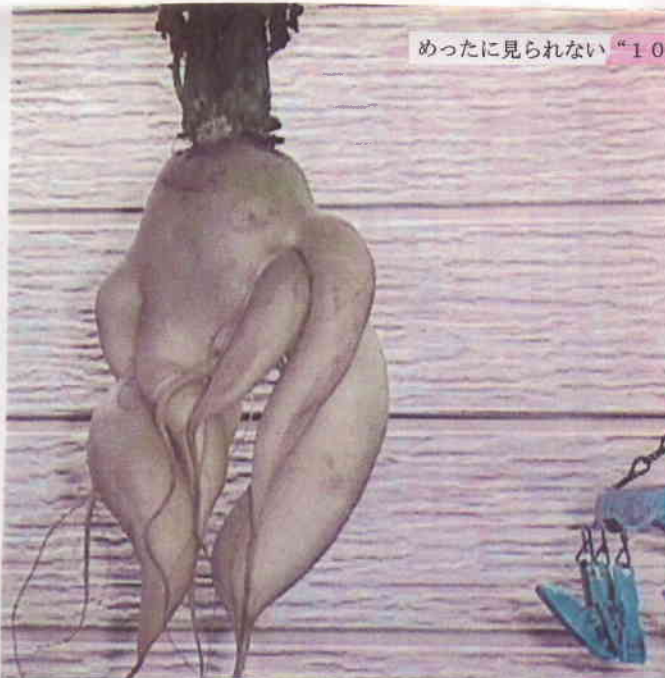
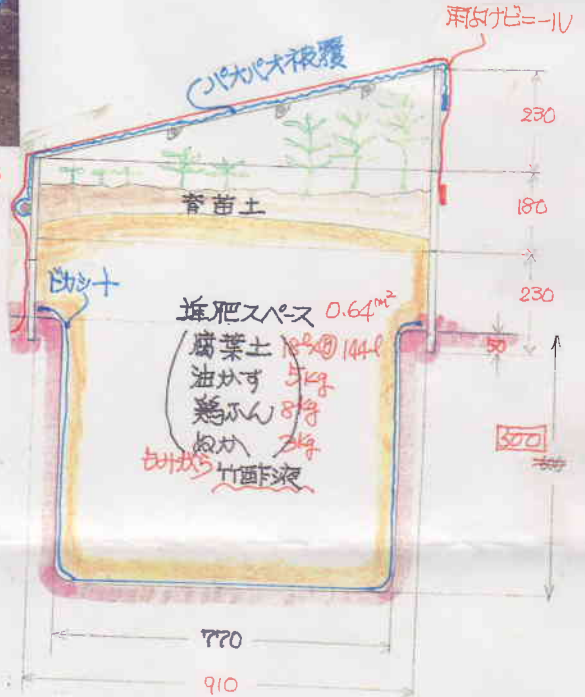
気の長い作業なのだ!!



'04/10
 ▲腐葉土+わら+ぬか+水

こうして05春・夏作の作付けは終わりました。

04秋・冬作からの連がりは、初めての「たまねぎ」や「にんにく・らっき
 よう・エシャロット」から「菜もの・葉もの」のとう立ちで花を楽しみ、とう
 を食べ、充分に“春”を満喫したものです。
 これからは 3年目の春・夏作、どうなります事やら？
 乞う ご期待！なのでしょうか？
 「ご一気楽 二人連れ」のら人は 気楽に頑張っていく事でしょう。



めったに見られない“100足だいこん”

なんだ こりゃ？

となりはたけの「大木のおばちゃん」ん畑で、こんなものを見つけました。
 抜き取った“だいこん”なのです。
 細い分け根まで数えてみると、10本まであります。計画して 予定して
 出来るものではありません。自然のいたずら でしょうか？
 拝み倒し お願いしていただき、たくあん漬けにしておきました。
 どんな味になりますやら？
 はたけに向かい、もぐらの歩み筋を眺めながらボーッとしていると、まさに
 いろんな事があります。それにしても いい気なもんですねー？